

CJ-1 一里野大会

BRIDGESTONE ANCHOR CYCLING TEAM 平野 星矢

結果 7位

開催日 10月12日(月)

開催地 石川県白山 一里野温泉スキー場

天候 曇りのち雨

コースプロフィール / コンディション

芝のゲレンデをくねくねと上って、一気にダーって下るコース。芝が雨の水を吸って、上りは重くてチュルチュル滑る。後半に少し横移動気味のシングルが在り、泥の路面が少しトリッキー。7周回 + スタートループ1周(略0,7周回に当る)。

・レポート

アップ時の感覚は、少し渋い感じ。

今週は先週よりも練習を入れて来ているので、先週のレース疲れと相俟って、筋肉に疲労感が残る。動きが渋い。



写真: 中村肇さん提供

スタートの感覚は少し渋かった。

踏まないように努めて走って行くものの、渋さと動きが悪いので直ぐに疲れる。というよりも既に疲れて

いる？ まだまだ残りの周回数もあるので、出来るだけ節約を心懸けたい。

2周目。心拍も荒れて来ているので、少し限界だなあ。まだ先を考えるとレースは長い。それだけに、ここで集中を切らすともっとレースが長くなる。一気にペースを落とし過ぎないようにペースを落としつつ走る。



写真：伊東秀洋さん提供

3周目以降。雨が降り出して、何だか寒さを感じた。

冷たい雨は、冷え性のテンションを著しく下げる。寒さで余計に筋肉が渋く感じる。

しかし、ここでテンションとペースを落とすと、さらに寒くなって強張って、レースがより長く感じてしまうので、顔が引き攣るくらいテンションを無理やり上げて走った。

写真：中村肇さん提供

いくつか周回を重ね、腰も痛くなってきている。

恐らく筋力低下の影響だろうが、今回の路面は雨をたっぷり含んだ芝の上りのオンパレード。路面コンディションがこの重馬場の中では、希少な筋力の浪費はより激しい。



写真: 中村肇さん提供

今回はサドルも違う型を試してみたのだが、なんだかシックリになかった。
新機材は調子が良い時に試さないと、ちゃんとした善し悪しは分からないものなので、これではまだ善し悪しが見つからない。恐らく身体に合っていないのだと思うが、まだ何とも言えない。

結局7位でフィニッシュ。

今の自分のコンディションと、コース内容や天候内容の厳しさを考えると、なかなか憂鬱な流れだった。

疲れが溜って基準値も分かり辛いので、来週の富士見まではゆっくりと走って、練習は控えたいと思う。

来週は日本の閉幕戦・富士見大会。

レース展開はポチポチでも良いので、一先ずはフレッシュなコンディションでレースに挑めるようにしたい。

使用機材

バイク ANCHOR XR9(S サイズ)
コンポーネンツ SHIMANO XTR(Di2)
ホイール SHIMANO XTR
フォーク SR SUNTOUR AXON 100mm(サンツアー) 75bal
ハンドル SHIMANO PRO タルシス XC フラットトップバーDi2 バークランプ
ステム SHIMANO PRO タルシス XC ステム 110mm -6°
シートポスト SHIMANO PRO タルシス XC シートポスト Di2

ケミカル ホルメンコール

ルーベエクストリーム(チェーンオイル)
ダートプロテクター(ギア・パーツ類 メタルパーツのコーティング用)
スポーツポリッシュ(フレーム用撥水・防汚れコーティング)
アクアスピード(フレームへのコーティング)
ノーフォグ(アイウエア曇り止め)

サングラス アディダス イーブルアイ・ハーフリムプロ(調光レンズ)
ヘルメット KABUTO(OGK)ゼナード
グローブ KABUTO (OGK) EXG-3
シューズ SHIMANO SH-XC90L
ウエア Wave One

サプリメント SAVAS(明治製菓)
SAVAS ウォーター ボトル8本
ピットリキッド 4本
SAVAS プロ リカバリー プロテイン 1食分